



新潟県立新潟工業高等学校

【全日制課程・学年制】



基本情報	学 科	工業科				
	所在地	〒 950 - 2024 新潟市西区小新西 1 丁目 5 番 1 号				
	T E L	0 2 5 - 2 6 6 - 1 1 0 1 (代表)		F A X	0 2 5 - 2 6 6 - 1 2 3 8	
	E メール	school@niigata-h.nein.ed.jp				
	U R L	http://www.niigata-h.nein.ed.jp/				
	学校規模	生徒数	1 年	2 年	3 年	計
	5月1日	308	276	276	860	機械科 6, 電気科 6, 建築科建築コース 3, 建築科建築設備コース 3,
	現在	学級数	8	8	8	24
創 立	1939 (昭和14) 年 4 月 13 日 ※創立82年目					

平和で民主的な社会の形成者を育成することを目的として、豊かな人間性と健やかな身体を育み、科学技術の進展に対応できる創造的な能力と実践的な態度を養う。

【具体的な目標】

- 1 基礎的な学力および専門的な能力の向上を図る
- 2 スポーツ活動、文化活動に積極的に取り組む
- 3 自他を敬愛し、ボランティアの心を育む

目指す学校像

- すべての生徒が希望する進路実現を果たせるよう、進学にも就職にも強い学校
- 自律性と社会性を育み、豊かな心を育てるとともに、健全な身体を育成する学校
- 本校の将来の在り方を見据え、地域社会に開かれた学校
- 業務を効率よく的確に遂行する教職員による充実した教育活動を実践する学校

学校の特色

本校は昭和14年の創立以来、80年以上にわたり県内外に優れた人材を輩出してきた輝かしい伝統を誇る新潟県の中心的な工業高校です。進学にも就職にも強い学校であり、進学では地元の新潟大学、長岡技術科学大学、長岡造形大学をはじめとした国公立大学に過去5年間で74名が進学しました。就職でも1次内定率が6年連続85%を超え、企業の厚い信頼の元に毎年就職内定率100%を実現しています。部活動も盛んであり運動部、文化部ともに多くの生徒が全国大会出場を目標に熱心に活動し、めざましい実績をあげています。近年では、ロボット部が平成29年度に全国優勝を果たし、ラグビー部は45回の全国大会出場を果たしています。

文部科学省の『スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)』に平成29年度から3年間の指定を受け、「工業技術の向上に資する専門的職業人材育成プログラムの開発」に取り組みました。伝統を継承しさらに実績を積み重ねながら、新しい時代に対応する工業高校として、今後とも産業界と地域社会の期待に応えていきます。

学校生活	時間(通常時)	8 時 40 分始業		
		月曜～金曜 53 分授業 × 6 時間 15 時 33 分放課		
	部活動	運動部 野球部、卓球部、ソフトテニス部、バスケットボール部、バレーボール部、ラグビー部、サッカー部、 バドミントン部、陸上競技部、山岳部、柔道部、剣道部、空手道部、ウエイトリフティング部、 少林寺拳法部、硬式テニス同好会、ボクシング同好会		
		文化部 音楽部、美術部、機械部、電気部、化学部、土木部、建築部、設備部、理科部、写真部、放送演劇部、 書道部、ロボット部、囲碁将棋部、茶道・華道同好会、パソコン同好会、総合文化同好会、 ボランティア同好会		
	進路状況 (R3.3月卒)	卒業生数 293 人中	大学等進学者数 56 人 専門学校進学者数 44 人	就職者数 191 人 その他 2 人

学校納付金

入学料 14,000円 授業料 9,900円[月額] ※就学支援金の支給対象となった場合は減免となります。

教科書・副教材費 23,000円～30,000円[年額] 実習服及び電卓・検定費用 47,000円～66,000円[年額] 制服代 約40,000円

団体徴収金(生徒会費・PTA会費等) 14,700円[年額] 体操着・内履き等 19,000～28,000円 修学旅行積立金10,000円

スポーツ振興センター掛金、後援会等その他諸経費 / *金額は、昨年度の1年生の実績額です。所属学科、学年で異なります。